



委員（欠席）の意見

委員(欠席)の意見

●前田 綾子 委員(高知県立牧野植物園)

日時: 12/11 (月) 9:00~11:00

場所: 牧野植物園 会議室

・施工時の建設機械(バックホウやダンプなど)を最初に持ち込む際には、タイヤ等についた土砂を洗い流してこること。繁殖力の強い要注意外来種などが持ち込まれるのを防ぐため。

・今回の調査から工事開始までの間が長くなった場合、植物の状況が変わる可能性がある。工事前調査を実施し、直接的改変域と工事車両や関係者がいる範囲と隣接するところに絶滅危惧種がいる場合は、テープ等で印をつけたり、立入禁止区域を設けるなどの措置をしてほしい。

・別工事(四国カルスト公園線)で発生する山切土砂は、盛土の下の方に埋めて、表面の土羽には現地の土を張ってほしい(土の色が違うのではっきりわかる)。

・観光客など風景を撮影したり、見に来た人達をがっかりさせないように、道路整備をしたあとの最終的な風景を気にかけてほしい。担当が変わっても引き継がれるようにしてほしい。

・道路整備の進め方については特に問題ないと思うが、施工段階で台無しにならないように、くれぐれも注意してほしい。

委員(欠席)の意見

●馬場 誠 委員(カルストテラス)

日時：12/5(火) 10:30~12:00

場所：カルストテラス レクチャールーム

- ・ **駐車場復旧箇所には、車止めのイメージで石灰岩を置いてほしい。**
- ・ **県立自然公園区域の維持管理の仕方や、今回の道路工事の請負業者には希少植物に対する指導をおこなってもらいたい。道路工事と植物専門業者による調査の同時進行などで慎重に進めてもらいたい。**
- ・ **2車線改良により渋滞解消できれば、お客様の満足度も高まると思う。**
- ・ **今回検討対象外となっている区間についても、今後、同様に対策して欲しい。**